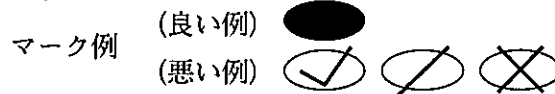


令和5年度（令和4年度実施）
 高知県公立学校教員採用候補者選考審査
 筆記審査（専門教養）
 高等学校 特別支援学校 中学部・高等部
 公民

受審番号		氏名	
------	--	----	--

【注意事項】

- 1 審査開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見ないでください。
- 2 解答用紙（マークシート）は2枚あります。切り離さないでください。
- 3 解答用紙（マークシート）は、2枚それぞれに下記に従って記入してください。
 ○ 記入は、HBの鉛筆を使用し、該当する○の枠からはみ出さないよう丁寧にマークしてください。



- 訂正する場合は、消しゴムで完全に消してください。
- 氏名、受審する教科、科目、受審種別、受審番号を、該当する欄に記入してください。

また、併せて、右の例に従って、受審番号をマークしてください。

受 審 番 号				
万	千	百	十	一
1	2	3	4	5
○	○	○	○	○
●	○	○	○	○
○	●	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○

- ※ 正しくマーク（正しい選択問題への解答及びマーク）していないと、正確に採点されませんので、注意してください。

記入例

(受審番号12345の場合)

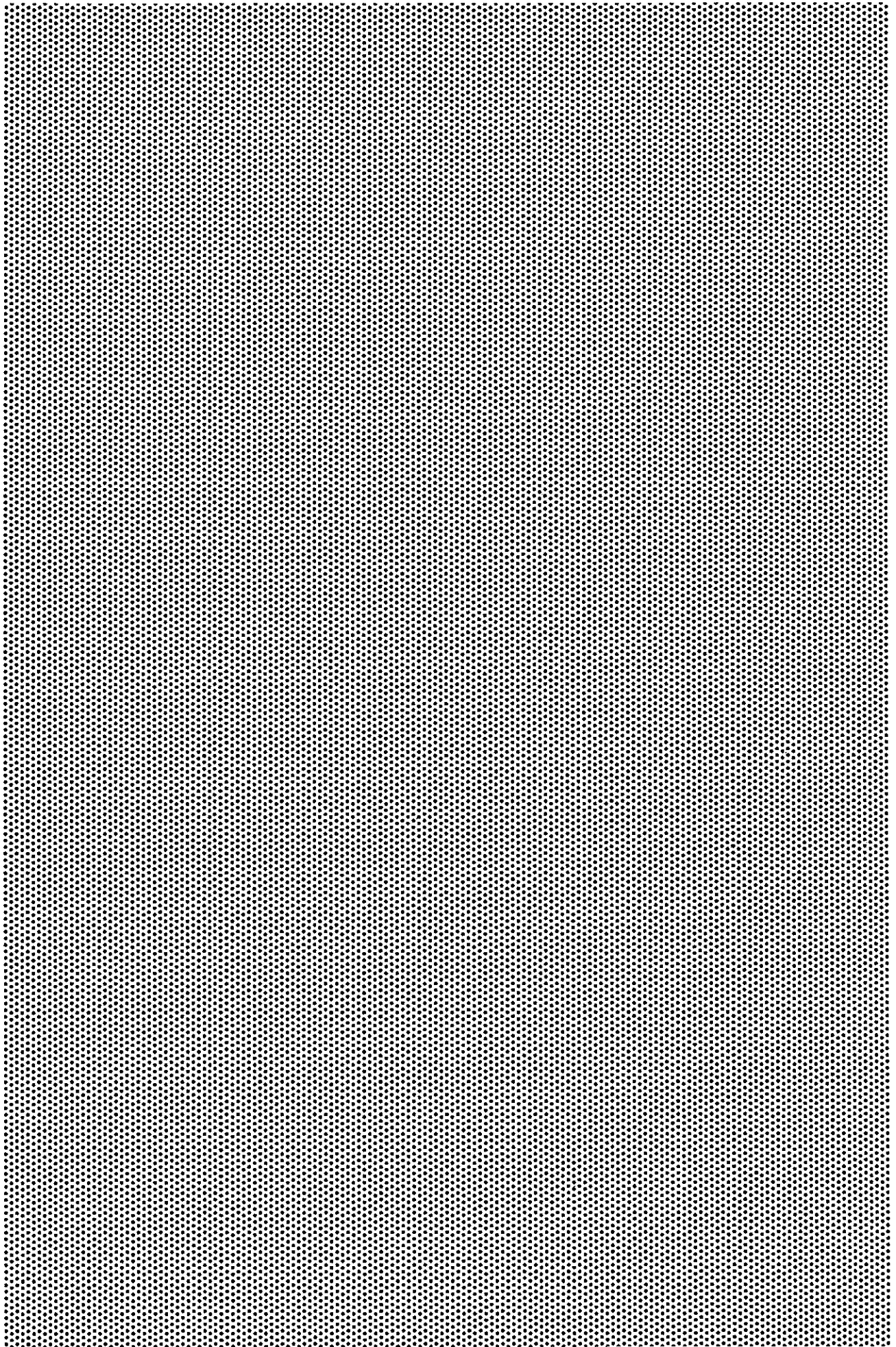
- 4 この問題は、【共通問題】、及び【選択問題 高等学校】、【選択問題 特別支援学校】の各問題から構成されています。選択問題で受審種別以外の問題を選択して解答した場合、解答は全て無効となります。
- 5 解答は、解答用紙（マークシート）の解答欄をマークしてください。例えば、解答記号 ア と表示のある問いに対してbと解答する場合は、下の(例)のようにアの解答欄の b をマークしてください。

(例)

ア	a	●	c	d	e	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	.	-	±
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

なお、一つの解答欄に対して、二つ以上マークしないでください。

- 6 筆記審査（専門教養）が終了した後、解答用紙（マークシート）のみ回収します。監督者から指示があれば、この問題冊子を、各自、持ち帰ってください。



【共通問題】

第1問 次の1～3の問いに答えなさい。

1 次の(1)～(7)の問いに答えなさい。

(1) 次の文はだれの活動内容を説明したものか。適切な人物を、下のa～eから一つ選びなさい。

当時15歳であった2018年8月に、たった一人でスウェーデンの国会議事堂前で気候変動対策を求める学校ストライキを始めた。この取組はソーシャルネットワークワーキングサービス(SNS)を通じて全世界に広まり、Fridays For Future(未来のための金曜日)と呼ばれる取組になっている。

2019年12月にスペインのマドリードで行われた気候変動枠組条約第25回締約国会議では、気候変動に対する若者の危機感を切実に訴えた。

- a マララ・ユスフザイ
- b グレタ・トゥーンベリ
- c マザー・テレサ
- d ハンナ・アーレント
- e ワンガリ・マータイ

(2) 持続可能な開発目標(SDGs)に関する次の説明A～Cについて、その正誤の組み合わせとして適切なものを、下のa～eから一つ選びなさい。

A 2001年に策定されたMDGs(ミレニアム開発目標)の後継として、2015年の国連サミットで採択された2050年までに達成すべき国際目標である。

B 日本政府は、持続可能な開発目標(SDGs)実施指針において、普遍性、包摂性、参画型、統合性、透明性と説明責任の「5つの主要原則」を定めている。

C 貧困の撲滅、食料の安定確保、ジェンダーの平等、気候変動対策、生態系の保護など10の目標が定められている。

- a A—誤, B—正, C—正
- b A—正, B—誤, C—正
- c A—正, B—正, C—誤
- d A—誤, B—正, C—誤
- e A—正, B—誤, C—誤

(3) ブログ、ソーシャルネットワーキングサービス (SNS)、動画共有サイトなど、利用者が情報を発信し、形成していくメディアの総称を示す用語として適切なものを、次の a～e から一つ選びなさい。

- a マス・メディア
- b パーソナル・メディア
- c ソーシャル・メディア
- d パブリック・アクセス
- e デジタル・デバイス

(4) クリッパー・キャスナイン (CRISPR-Cas9) についての記述として最も適切なものを、次の a～e から一つ選びなさい。

- a 細菌の免疫の仕組みを利用して、生物の遺伝情報を自在に書き換える「ゲノム編集」の手法のこと。
- b 人工多能性幹細胞の略称であり、体細胞に遺伝子を導入して様々な細胞に分化できる能力をもたせたものこと。
- c 精子を人為的に子宮に注入して卵子と受精させる技術のこと。
- d 寄生虫感染症の特効薬の基となった、土壌中の微生物から抽出された物質のこと。
- e ある個体と全く同じ遺伝子をもつ個体を人為的につくる技術のこと。

(5) 我が国における投票や選挙運動等に関する記述として誤っているものを、次の a～e から一つ選びなさい。

- a 仕事や旅行などの理由があれば、投票日前に投票できる期日前投票制度が導入されている。
- b どの候補者に投票するかを誰かに相談すること自体は、特に禁止されていない。
- c ウェブサイトを利用する方法による選挙運動を行う場合、電子メールアドレスやその他その人に連絡するために必要となる情報を表示することが義務付けられている。
- d 選挙運動をすることができる期間は、選挙の公示日又は告示日に候補者が立候補の届出をした時から投票日までの間である。
- e 満18歳未満の者は、特定の候補者への投票を呼びかけるなどの選挙運動をすることができない。

(6) 我が国における「契約」に関する記述として最も適切なものを、次の a～e から一つ選びなさい。

- a 社会経験の少ない未成年者が法定代理人の同意を得ずに契約した場合、いかなる場合も契約を取り消すことができる。
- b 語学教室やエステ、塾については、契約した日から20日間はクーリング・オフができる。
- c 店で商品を買っても、使う前に不要になったときには必ず契約を解約できる。
- d 契約は、契約書に印鑑やサインが必ず必要であり、口約束では成立しない。
- e ネットショッピングについては、法律上のクーリング・オフ制度がない。

- (7) 次の想定のもと、下の表であらわされるゲームを考えた場合、このゲームの表から読み取れる内容として最も適切なものを、下の a～e から一つ選びなさい。

キ

(想定)

A国とB国の代表は、互いに相談できない状況で、「協調」か「非協調」のいずれか一方の戦略を1回のみ同時に選択する。その結果として、両国は表中の点数を得ることができる。ここでの両国は、自国の得る点数の最大化だけを目指すものとする。

		B国	
		協調	非協調
A国	協調	A国に200点 B国に200点	A国に20点 B国に300点
	非協調	A国に300点 B国に20点	A国に100点 B国に100点

- a A国とB国がともに「非協調」を選択する場合、両国ともに最小の得点となる。
- b B国が「非協調」を選択する場合、A国がより高い点数を獲得するには「協調」を選択する必要がある。
- c B国にとって最も高い点数を得るには、「協調」を選択する必要があるが、それにはA国が「非協調」を選択するという条件が必要である。
- d A国とB国がともに「協調」を選択すれば、両国の点数の合計は最大化されるが、相手の行動が読めない以上、「協調」を選択できない。
- e A国とB国がともに「協調」を選択する場合、両国ともに最大の点数が獲得できる。

2 次の(1)～(8)の問いに答えなさい。

(1) 次の日本国憲法第96条第1項の条文中の ～ に入る語句の組み合わせとして適切なものを、下のa～eから一つ選びなさい。

この憲法の改正は、 の の賛成で、 が、これを発議し、国民に提案してその承認を経なければならない。この承認には、特別の国民投票又は国会の定める選挙の際行はれる投票において、その の賛成を必要とする。

- | | | | | |
|---|-------|--------------|------|----------|
| a | ① 国会 | ② 過半数 | ③ 国会 | ④ 過半数 |
| b | ① 国会 | ② 総議員の三分の二以上 | ③ 内閣 | ④ 過半数 |
| c | ① 閣議 | ② 全会一致 | ③ 内閣 | ④ 三分の二以上 |
| d | ① 各議院 | ② 過半数 | ③ 国会 | ④ 三分の二以上 |
| e | ① 各議院 | ② 総議員の三分の二以上 | ③ 国会 | ④ 過半数 |

(2) 法のうち、国家や地方公共団体に関することや、これらと私人との公的な関係を規律するものを公法という。公法に分類されるものとして適切なものを、次のa～eから一つ選びなさい。

- a 商法
- b 民法
- c 刑法
- d 独占禁止法
- e 労働基準法

(3) アメリカやイギリスの政治機構に関する記述として誤っているものを、次のa～eから一つ選びなさい。

- a イギリスは、成文の憲法典をもたず、裁判所に違憲法令審査権がない。
- b イギリスの上院（貴族院）の議員の任期は5年で、定員は650名である。
- c アメリカ連邦議会の下院の議員の任期は2年で、各州から人口比例で選出される。
- d アメリカ連邦議会の上院の議員の任期は6年で、定員は100名である。
- e アメリカの大統領は、議会が可決した法案への拒否権や、政治上の意見書である教書の送付が認められている。

(4) オランダの法学者グロティウスに関する記述として最も適切なものを、次のa～eから一つ選びなさい。

- a 国際社会にも人間の理性に基づく法が存在すると主張し、戦争と平和に関する国際法を説き、法によらず戦争に訴える国家を厳しく批判した。著書に『戦争と平和の法』がある。
- b 立憲政治の必要性を唱え、三権分立論を主張し、近代民主政治のあり方に大きな影響を与えた。著書に『法の精神』がある。
- c 世界の恒久平和を実現するためには、常備軍の全廃や、自由な国家の上に国際法が成立すべきであるとし、国際平和機構の構想を主張した。著書に『永遠平和のために』がある。
- d 主権という概念を初めて用いて上位に権威を持たない主権国家という概念を主張し、近代国家を理論的に基礎づけた。著書に『国家論』がある。
- e 国家権力による支配の正統性（正当性）を、合法的支配、伝統的支配、カリスマ的支配に分類して説明した。著書に『支配の社会学』がある。

(5) 2010年末のジャスミン革命がきっかけとなり、2011年初めから中東や北アフリカに広く伝わった民主化運動（「アラブの春」）により政権が交代した国として誤っているものを、次のa～eから一つ選びなさい。

- a チュニジア
- b エジプト
- c イエメン
- d リビア
- e ヨルダン

(6) 企業に関する記述として誤っているものを、次の a～e から一つ選びなさい。

ス

- a ステークホルダーとは、会社が、自社の会社経営にかかわる情報などを、投資家や株主に対して公開することである。
- b コンプライアンスとは、企業が商法や民法、労働法などの法令を守って経済活動を行うことである。
- c フィランソロピーとは、企業が行う様々な社会的貢献活動や慈善的寄付行為のことである。
- d メセナとは、企業がコンサートなどの芸術活動や、スポーツ大会などの活動を支援する、社会的貢献活動のことである。
- e 社会的責任投資 (SRI) とは、企業が社会的責任を積極的に果たしているかどうかを判断材料として行う投資方法のことである。

(7) 「自分が欲しい何かを手に入れるためには、別の何かをあきらめなくてはならない」ということを示す語句として最も適切なものを、次の a～e から一つ選びなさい。

セ

- a インセンティブ
- b ユビキタス
- c トレードオフ
- d エンクロージャー
- e テクノクラート

(8) 1ドル=101円であるとき、日本のある自動車製造の企業が自社製品をアメリカで販売し、3億ドルの売り上げがあった。その半年後に1ドル=110円になったとき、この企業が同じ数量の同じ製品をアメリカで販売し、相変わらず3億ドルの売り上げがあった。この場合の、円に換算した売り上げに関する説明として最も適切なものを、次の a～e から一つ選びなさい。

ソ

- a 9億円増加する
- b 27億円増加する
- c 変わらない
- d 9億円減少する
- e 27億円減少する

3 次の(1)～(5)の問いに答えなさい。

- (1) 青年期に関して説明した次の表において、表中の【A】～【C】に入る人物名の組み合わせとして適切なものを、下のa～eから一つ選びなさい。

人物名	主な思想
【A】	青年期は、それぞれが男性として、女性としての人生を歩みはじめる出発点であるとして、「第二の誕生」と表現した。
【B】	青年はもはや子どもではないものの、まだ一人前の大人ではなく、その境界に位置する不安定な存在であることから、これを境界人(マージナル・マン)という言葉で表現した。
【C】	青年期における具体的な発達課題として、「両親や他の大人からの情緒的独立」「職業の選択及び準備」など10項目をあげた。

- a 【A】 レヴィン 【B】 ルソー 【C】 ハヴィガースト
 b 【A】 レヴィン 【B】 ハヴィガースト 【C】 エリクソン
 c 【A】 ルソー 【B】 レヴィン 【C】 エリクソン
 d 【A】 ルソー 【B】 ハヴィガースト 【C】 エリクソン
 e 【A】 ルソー 【B】 レヴィン 【C】 ハヴィガースト

- (2) 個人の尊厳や社会的存在に関する用語についての記述として最も適切なものを、次のa～eから一つ選びなさい。

- a ポジティブ・アクションとは、生物的な性と異なり、「男らしさ」や「女らしさ」といった、社会や文化のなかで作られた性をさす。
 b ダイバーシティとは、多様性、相違点のことであり、企業では、人種・国籍・性・年齢を問わずに人材を活用することをさす。
 c ジェンダーとは、社会や地域コミュニティを支える人々の結びつきやネットワーク、信頼関係をさす。
 d ソーシャルインクルージョンとは、実質的な平等を実現するための暫定的な積極的差別是正措置のことである。
 e ソーシャル・キャピタルとは、障害者らを社会から隔離排除するのではなく、社会の中で共に助け合って生きていこうという考え方である。

(3) 源流思想に関する記述のうち、誤っているものを、次のa～eから一つ選びなさい。

- a 老子は、素朴な農村共同体のような、必要最小限のものとわずかな人々からなる小国家（小国寡民）を理想とした。
- b 孔子は、ありのままの实在の世界は、是非・善悪・美醜・栄辱・生死などの対立・差別をこえた、本来斉しいものであると主張した。
- c ソクラテスの考える福德一致とは、魂のそなえるべき徳についての知識があれば、それに導かれて善く生きることができ、そこに真の幸福があるという考え方である。
- d プラトンは、統治者階級は国家をよく治めるための知恵を、防衛者階級は国家を守るための勇気を、生産者階級は勝手な欲望を抑えて国家に尽くすための節制を必要とすると考えた。
- e アリストテレスは、「人間はポリスの動物である」と述べて、人間は本来、他の人間とともにポリスのなかで生きる存在だと主張した。

(4) 功利主義に関する記述として誤っているものを、次のa～eから一つ選びなさい。

- a ベンサムは、快樂の量を、快苦の強さや持続性などの基準によって比較・計算すること（快樂計算）の重要性を主張した。
- b ベンサムは、快樂を最大化し苦痛を最小化することが幸福への道だとして、そのために役立つ行為が道徳的であると考えた。
- c ベンサムは、種々のサンクション（制裁）を「物理的」「政治的」「道徳的（大衆的）」「宗教的」の四種に分類し、それらのサンクションから行為が引き起こされると考えた。
- d ミルは、他者危害の原則を否定した上で、「フェア・プレイ」に基づく私益の追求でなければ公共の利益を促進することはできないと考えた。
- e ミルの『自由論』は、中村正直によって『自由之理』として訳出され、日本にも影響を与えた。

(5) 日本の思想に関する記述として誤っているものを、次の a～e から一つ選びなさい。

- a 聖徳太子の思想の根本は、十七条憲法に述べられており、その中心は和の精神の実現である。また、仏教理解に基づく凡夫の自覚という人間観がうかがえる。
- b 日蓮は、『法華経』にこそ、釈迦仏のすべての教えが帰結しているとして、それにもとづく正しい仏教を樹立することによってこそ国家の安泰の達成（立正安国）が可能になると説いた。
- c 法然は、ひたすら「南無阿弥陀仏」をとなえること（専修念仏）によって、極楽浄土に往生することができると説いた。
- d 福沢諭吉は、『明六雑誌』に啓蒙的論陣を張り、『民間雑誌』『時事新報』などを創刊した。晩年には、官民調和や富国強兵論を説いた。
- e 本居宣長は、『万葉集』を研究し、そこに簡素で力強く素直な高く直き心をもった人間像を見出し、それを「ますらをぶり」とよんだ。

第2問 次の1～10の問いに答えなさい。

1 ギリシア思想とその展開に関する記述として誤っているものを、次のa～eから一つ選びなさい。

- a ホメロスの二大叙事詩『イリアス』と『オデュッセイア』には英雄たちとともに、神々の活躍がえがかれている。
- b ヘシオドスの『神統記』では、宇宙万物の生成していく過程が神々の結婚出産の系図といった形でえがかれている。
- c エンペドクレスは「万物は流転する」と考え、その根源は「永遠に生きる火」であるとした。
- d セネカは、ローマ時代の後期ストア派の哲学者で、ネロが皇帝になると政治顧問になった。
- e プロティノスから始まる新プラトン主義によれば、万物の究極原因である一者（完全に一なるもの）からの流出によって全世界は構成される。

2 宗教に関する次の説明A～Cについて、その正誤の組み合わせとして適切なものを、下のa～eから一つ選びなさい。

- A 自利を重視する上座部の流れを組む上座仏教では、修行者として最高の段階に達したものを菩薩と呼ぶ。
- B キリスト教の愛（アガペー）は、プラトンのエロースと異なり、あこがれ求める愛でなく、神を信じ、神の愛のままに施し与える無償の愛である。
- C ジハードには、ムスリムが自らの心の中の悪と闘って自分を善くしていこうと努力することをさす小ジハードと、外からの侵略などからイスラーム社会を守るために戦う大ジハードがある。

- a A－誤、B－正、C－正 b A－正、B－誤、C－正
- c A－正、B－正、C－誤 d A－誤、B－正、C－誤
- e A－正、B－誤、C－誤

3 春秋戦国時代の思想家である墨子（墨翟）に関する記述として最も適切なものを、次のa～eから一つ選びなさい。

- a すべての人々を差別なく愛する兼愛にもとづいて人々がたがいに利益をもたらさう社会を目指すべきだと説いた。
- b 法律を重視し、君主が褒美や刑罰で人々を操っていかなければ世の中は治まらなると主張した。
- c 為政者の徳性によって民衆を道徳的に教化し、導こうとする徳治主義を政治の理想とした。
- d 人間は生まれつき善であり、仁や義の芽生えがもともとそなわっているとした。
- e いっさいの対立・差別や偏見にとらわれず、世界と一体となり、おおらかな絶対自由の境地に遊ぶ人を真人とよび、人間の理想とした。

4 鎌倉時代の僧である忍性の説明として最も適切なものを、次のa～eから一つ選びなさい。

- a 師である叡尊に従って実践的な社会活動に努めた律僧。とりわけ、鎌倉で行ったハンセン病患者の救済事業が有名である。
- b 師の親鸞の教えと異なる教えがはびこってきたことを嘆き、親鸞の語った言葉などを書き残した『歎異抄』を著した。
- c 『往生要集』を著して、「厭離穢土、欣求浄土」と説き広めた。この書は、地獄・極楽の描写でも知られる。
- d 諸国を念仏しながら遊行して、道を開き、井戸を掘り、死骸を葬り、阿弥陀聖とよばれた。
- e 全国を遊行し、念仏をととなえながら踊る踊り念仏をはじめ、時宗を広めた。

- 5 近代西洋の思想家・哲学者に関する次の説明A～Cについて、その正誤の組み合わせとして適切なものを、下のa～eから一つ選びなさい。

- A パスカルは、事物には「身体」「精神」「愛」という三つの秩序があるとし、これら三つの秩序のうち、愛の秩序を最上位に置いた。
 B ライプニッツは、世界はモノイドから成り、全体として調和するように定められていると主張した。数学の無限小に使う記号dx、積分記号∫は彼によって考え出された。
 C カントによれば、事物の認識にとって不可欠な時間や空間という感性の形式、量や質などの悟性の形式は、人間の理性にアポステリオリにそなわったものとみなされている。

- a A一誤, B一正, C一正 b A一正, B一誤, C一正
 c A一正, B一正, C一誤 d A一誤, B一正, C一誤
 e A一正, B一誤, C一誤

- 6 フーコーの思想の説明として最も適切なものを、次のa～eから一つ選びなさい。

- a 理性には本来、人間のめざすべき目的や価値を批判的に吟味するという働きがあるとし、近代のように理性を道具としてのみ考えることを批判し、批判的理性の復権を唱えた。
 b トーテミズムの根底にあるのは、親族集団の識別と自然種の区別を関係づける特殊な思考様式であり、その背後には自然と社会を対立的ではなく、連続的に把握する見方が存在するとした。
 c 世界全体を解釈する思想的な枠組みを「大きな物語」と呼び、そのような近代哲学は信用を失ったと説いた。
 d 近代の理性主義の裏側に、人間を社会に順応（馴致）させるための見えない権力が働いていることを明らかにした。
 e 自由を獲得した現代人が、自由のもたらす孤独や不安に耐えかねて自由から逃走し、服従や従属を求めてゆく心理を歴史的に分析した。

7 ヤスパーズ思想に関する記述として誤っているものを、次のa～eから一つ選びなさい。

- a 実存にそくして理性の普遍性の意味をとらえ直そうとし、有神論的な実存哲学を唱えた。
- b 限界状況とは、死・苦しみ・争い・罪責・偶然のような、人間がもともとその中におかれており、しかも人間の力ではどうすることもできない状況であり、人間はそれを直視すべきだと説いた。
- c すべてが意味も目的もなく永遠に繰り返される永劫回帰の世界においても、それをありのままに引き受け、肯定することができる存在を超人とよんだ。
- d 愛しながらの戦いとは、孤独に耐える者どうしが、自己および他者の実存のために、たがいに自己を率直にさらけ出しつつ問いかけあうことである。
- e 自分が有限であり無力であることを知る挫折の経験を通してこそ、人間は自己と世界を支える包括者に触れ、自己をその本来の姿で受け取り直すことができる。

8 次の文は、ある思想家による著作の一部である。この著作名とその著作者の組み合わせとして適切なものを、下のa～eから一つ選びなさい。

(池田香代子 訳)

- | | |
|---------------|-------------|
| a 『夜と霧』 | — フランクフル |
| b 『二十世紀からの脱出』 | — エドガール＝モラン |
| c 『存在と無』 | — サルトル |
| d 『人間不平等起源論』 | — ルソー |
| e 『正義論』 | — ロールズ |

9 折口信夫の思想に関する記述として最も適切なものを、次のa～eから一つ選びなさい。

- a 禅をはじめとする仏教思想の海外への積極的な普及を試み、『禅と日本文化』では、日本文化に禅思想がいかにも多くかかわってきたかを述べた。
- b 風土を単なる自然環境としてではなく、人間と自然とが歴史的に関わり合う中で、人間の社会や文化を規定するものにとらえた。
- c 絶対者たる神との関係を重視する、西欧キリスト教の内面的な「罪の文化」に対して、日本文化の型を、集団内での名誉・体面を重んじる、外面的な「恥の文化」と呼んだ。
- d 死後の霊魂は身近な山にとどまり、子孫の祭祀（年忌）を受けて浄められ、祖霊という神となって子孫を見守り、豊穰をもたらすとし、また、盆と正月は祖霊を迎えて豊穰を祈る祭祀として同様の意味をもっていると考えた。
- e 古代の日本人が信仰していた神は、豊穰と光明の世界（常世国）から定期的に村落をおとずれる「まれびと（客人）」であり、和歌や物語や芸能は神の祭祀にかかわって発生した。

10 芸術・文学・文化に関する次の説明A～Cについて、その正誤の組み合わせとして適切なものを、下のa～eから一つ選びなさい。

- A ポール＝ゴーギャンは人間の誕生と死の神秘を表現した大作「我々はどこから来たのか、我々は何者か、我々はどこへ行くのか」を制作した。
- B ボッカチオは『愚神礼讃』で、当時の形骸化した教会や堕落した聖職者の姿を痛烈に批判した。
- C ホイジンは文化活動の基礎には遊びが宿っていると考え、人間をホモ＝ルーデンス（遊戯人）と定義した。

- a A－誤、B－正、C－正 b A－正、B－誤、C－正
- c A－正、B－正、C－誤 d A－誤、B－正、C－誤
- e A－正、B－誤、C－誤

第3問 次の1・2の問いに答えなさい。

1 次の(1)～(5)の問いに答えなさい。

(1) 我が国の選挙制度に関する次の説明A～Cについて、その正誤の組み合わせとして適切なものを、下のa～eから一つ選びなさい。

- A 非拘束名簿式比例代表制では、政党は当選順位を決めずに候補者リストを提出し、有権者は政党の名前か候補者の名前を書いて投票することができる。
- B 重複立候補制とは、選挙区と比例代表の両方に立候補できる制度で、現在、衆議院と参議院の選挙でともに採用されている。
- C 参議院選挙の一票の格差を是正するために公職選挙法が改正され、長崎県と佐賀県、徳島県と高知県が、それぞれ二県で一つの選挙区(合区)となった。

- a A一誤、B一正、C一正 b A一正、B一誤、C一正
c A一正、B一正、C一誤 d A一誤、B一正、C一誤
e A一正、B一誤、C一誤

(2) 我が国の最高裁判所による違憲判決の事例に関する次の説明A～Cについて、その正誤の組み合わせとして適切なものを、下のa～eから一つ選びなさい。

- A 刑法の尊属殺人重罰規定の事例では、最高裁判所は判決で、刑法の尊属殺人の規定を不合理な差別的取り扱いであり違憲としたが、判決後も、刑法の当該条項は削除されていない。
- B 国籍法違憲訴訟の事例では、最高裁判所は判決で、婚外子に対する国籍法の国籍取得要件は違憲とした。判決後、国籍法が改正された。
- C 民法の女性再婚禁止期間規定の事例では、最高裁判所は判決で、100日をこえる再婚禁止期間については合理性がなく違憲とした。判決後、民法が改正された。

- a A一誤、B一正、C一正 b A一正、B一誤、C一正
c A一正、B一正、C一誤 d A一誤、B一正、C一誤
e A一正、B一誤、C一誤

(3) 我が国の司法に関する記述として誤っているものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a 法テラスとは、刑事・民事を問わず、国民がどこでも法的なトラブルの解決に必要な情報やサービスの提供を受けられることを目的として、総合法律支援法にもとづき設立された法務省所管の法人である。
- b 検察審査会とは、選挙権を有する国民の中からくじで選ばれた検察審査員が、検察官が事件を裁判にかけなかったこと（不起訴処分）のよしあしを審査する機関である。
- c 裁判員制度とは、地方裁判所における第一審のうち、殺人罪などの一定の重大な刑事裁判で、国民から事件ごとに選ばれた裁判員が、裁判官とともに、有罪か無罪かの判断と、有罪の場合の量刑の判断を行う裁判制度である。
- d 司法取引制度とは、被疑者や被告人が裁判のなかで共犯者についての供述や証拠の提出といった協力をするかわりに、検察官から不起訴、刑事責任の減免を保証してもらう制度であり、我が国においてはまだ導入されていない。

(4) 我が国の安全保障や国際貢献に関する次の①～④の法律を、公布年が古い順に並べたものとして適切なものを、下のa～eから一つ選びなさい。

- ① 武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律（国民保護法）
- ② 周辺事態に際して我が国の平和及び安全を確保するための措置に関する法律（周辺事態法）
- ③ 国際平和共同対処事態に際して我が国が実施する諸外国の軍隊等に対する協力支援活動等に関する法律（国際平和支援法）
- ④ 国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律（PKO協力法）

- a ① → ② → ③ → ④
- b ③ → ④ → ② → ①
- c ④ → ③ → ① → ②
- d ③ → ① → ② → ④
- e ④ → ② → ① → ③

(5) 難民が再び迫害を受けかねない地域へ送り戻されることを禁じる国際法規範を表す用語として適切なものを、次の a～e から一つ選びなさい。

- a 普遍主義の原則
- b ノン＝ルフルマンの原則
- c 内政不干渉の原則
- d バルフォア宣言
- e フィラデルフィア宣言

2 次の(1)～(5)の問いに答えなさい。

- (1) 人権と基本的自由の保護・促進及びそのための加盟国への勧告、大規模かつ組織的な侵害を含む人権侵害状況への対処及び勧告などを主な任務とする、2006年に設置された国連機関の欧文略語として適切なものを、次のa～eから一つ選びなさい。

- a UNHCR
- b UNF
- c UNHRC
- d UNCTAD
- e UNICEF

- (2) 国際分業に関する基礎理論である比較生産費説について考える。次の表は、A国、B国で、ぶどう酒と毛織物をそれぞれ1単位生産するのに必要な労働者数を示している。現在、A国とB国はともにぶどう酒と毛織物を1単位ずつ生産している。A国の総労働者数は170人、B国の総労働者数は220人である。これらの生産には労働しか用いられないとする。また、各国の労働者は、それぞれの国のこの二つの財の生産で全員雇用されるとし、両国間の移動はないものとする。この場合、この表から読み取れることとして最も適切なものを、下のa～eから一つ選びなさい。

	ぶどう酒	毛織物
A国	80人	90人
B国	120人	100人

- a いずれの財の生産においても、A国に比べてB国の方が労働者一人当たりの生産量は高い。
- b いずれの国においても、毛織物に比べてぶどう酒の方が労働者一人当たりの生産量は低い。
- c A国がぶどう酒の生産に特化し、B国が毛織物の生産に特化すれば、特化しない場合に比べて、両国全体で両財の生産量を増やすことができる。
- d A国が毛織物の生産に特化し、B国がぶどう酒の生産に特化すれば、特化しない場合に比べて、両国全体で両財の生産量を増やすことができる。
- e この表から、両国のぶどう酒と毛織物の労働者一人当たりの生産量を読み取ることはできない。

(3) 一定期間内に一国内で生産された総生産額から、原材料などの中間生産物の価額を差し引いたものに、海外からの純所得を加えたものを表す欧文略語として適切なものを、次のa～eから一つ選びなさい。

- a NNW
- b GNH
- c GDP
- d GNI
- e NI

(4) 情報の非対称性に関する次の説明A～Cについて、その正誤の組み合わせとして適切なものを、下のa～eから一つ選びなさい。

- A 経済取引に関する情報に非対称性があるとき、情報を持つ経済主体が情報を持たない主体に情報を伝える工夫のことを、スクリーニングという。
- B 情報が供給サイドか需要サイドのいずれかに遍在する非対称情報の市場で、劣悪なタイプが優良なタイプを淘汰して市場を支配してしまう現象を、逆選択という。
- C 自動車保険の契約で契約者が保険に加入することで気がゆるんでしまい、不注意によって事故を起こす確率が高まるなどの事象を、モラルハザードという。

- a A — 誤, B — 正, C — 正
- b A — 正, B — 誤, C — 正
- c A — 正, B — 正, C — 誤
- d A — 誤, B — 正, C — 誤
- e A — 正, B — 誤, C — 誤

- (5) 次の基幹的農業従事者の人数と平均年齢の推移に関する図から読み取れる説明A～Cについて、その正誤の組み合わせとして適切なものを、下のa～eから一つ選びなさい。

出典：『令和2年度 食料・農業・農村白書』農林水産省

- A 令和2年は平成22年と比べ、基幹的農業従事者の高齢化が進んでいるが、70歳以上の基幹的農業従事者は減少している。
- B 平成22年から令和2年の間に、基幹的農業従事者は全体で50万人以上減少している。
- C 基幹的農業従事者全体に占める15～49歳の割合は、平成27年と比べて令和2年には減少している。

- a A－誤, B－正, C－正 b A－正, B－誤, C－正
- c A－正, B－正, C－誤 d A－誤, B－正, C－誤
- e A－正, B－誤, C－誤

【選択問題 高等学校】

第4問 高等学校学習指導要領（平成30年3月告示）の「第2章 第3節 公民」について、次の1～5の問いに答えなさい。

- 1 次の文は「第2款 各科目 第1 公共 3 内容の取扱い」の一部である。文中のA～Cは、それぞれ、大項目名「持続可能な社会づくりの主体となる私たち」「自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち」「公共の扉」のいずれかに該当する。A～Cの大項目名の組み合わせとして適切なものを、下のa～eから一つ選びなさい。

ア

(1) 内容の全体にわたって、次の事項に配慮するものとする。

ア 内容のA、B及びCについては、この順序で取り扱うものとし、既習の学習の成果を生かすこと。

(3) 内容の取扱いに当たっては、次の事項に配慮するものとする。

オ 内容のAについては、次のとおり取り扱うものとする。

(7) この科目の導入として位置付け、(1)、(2)、(3)の順序で取り扱うものとし、B及びCの学習の基盤を養うよう指導すること。その際、Aに示した事項については、B以降の学習においても、それらを踏まえて学習が行われるよう特に留意すること。

- a A 持続可能な社会づくりの主体となる私たち
B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち
C 公共の扉
- b A 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち
B 公共の扉
C 持続可能な社会づくりの主体となる私たち
- c A 公共の扉
B 持続可能な社会づくりの主体となる私たち
C 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち
- d A 公共の扉
B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち
C 持続可能な社会づくりの主体となる私たち
- e A 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち
B 持続可能な社会づくりの主体となる私たち
C 公共の扉

- 2 次の文は「第2款 各科目 第1 公共 3 内容の取扱い」の一部である。文中の (A) に当てはまる語句として適切なものを、下の a～e から一つ選びなさい。

イ

(3) 内容の取扱いに当たっては、次の事項に配慮するものとする。

イ この科目においては、教科目標の実現を見通した上で、(A) の充実の観点から、特別活動などと連携し、自立した主体として社会に参画する力を育む中核的機能を担うことが求められることに留意すること。

- a キャリア教育
- b ボランティア活動
- c 生徒会活動
- d 防災教育
- e 主権者教育

- 3 次の文は「第2款 各科目 第2 倫理 1 目標」の一部である。文中の (A) に当てはまる語句として適切なものを、下の a～e から一つ選びなさい。 ウ

人間としての在り方生き方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決に向けて構想したりする活動を通して、広い視野に立ち、人間尊重の精神と (A) に基づいて、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- a 国民主権
- b 生命に対する畏敬の念
- c 多様性に対する重要性の認識
- d 環境保護の態度
- e 日本国憲法

- 4 次の文は「第2款 各科目 第3 政治・経済 1 目標」の一部である。文中の (A)・(B) に当てはまる語句の組み合わせとして適切なものを、下の a～e から一つ選びなさい。

(2) 国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して、現実社会に見られる複雑な課題を把握し、説明するとともに、身に付けた判断基準を根拠に構想する力や、構想したこととの妥当性や効果、実現可能性などを指標にして議論し (A) に判断して、合意形成や (B) に向かう力を養う。

- a A 合理的 B 社会参画
 b A 合理的 B 自己実現
 c A 公正 B 社会参画
 d A 公正 B 自己実現
 e A 公平 B 自己実現
- 5 次の文は「第3款 各科目にわたる指導計画の作成と内容の取扱い」の一部である。文中の (A)・(B) に当てはまる語句の組み合わせとして適切なものを、下の a～e から一つ選びなさい。

1 指導計画の作成に当たっては、次の事項に配慮するものとする。
 (1) 単元など内容や時間の (A)、その中で育む資質・能力の育成に向けて、生徒の主体的・対話的で深い学びの実現を図るようにすること。その際、科目の特質に応じた見方・考え方を働かせ、(B) 等の意味や意義などを考察し、概念などに関する知識を獲得したり、社会との関わりを意識した課題を追究したり解決したりする活動の充実を図ること。

- a A まとまりを見通して B 社会的事象
 b A 計画を立て B 社会科学
 c A 配分を考慮し B 社会的事象
 d A まとまりを見通して B 社会科学
 e A 配分を考慮し B 社会科学

【選択問題 特別支援学校】

第4問 次の1～4の問いに答えなさい。

- 1 次の文は、令和3年6月に文部科学省より示された「障害のある子供の教育支援の手引～子供たち一人一人の教育的ニーズを踏まえた学びの充実に向けて～」の「第1編 障害のある子供の教育支援の基本的な考え方」の一部である。文中の ～ に該当する語句を、それぞれ下のa～dから一つ選びなさい。

合理的配慮は、「障害者の権利に関する条約」第2条の定義において提唱された概念であり、その定義に照らし、我が国の学校教育においては、中央教育審議会初等中等教育分科会報告において、合理的配慮とは、「障害のある子どもが、他の子どもと に『教育を受ける権利』を享有・行使することを確保するために、学校の設置者及び学校が必要かつ適当な変更・調整を行うことであり、障害のある子供に対し、その状況に応じて、学校教育を受ける場合に に必要とされるもの」であり、「学校の設置者及び学校に対して、体制面、財政面において、均衡を失した又は過度の を課さないもの」と定義されている。なお、障害者の権利に関する条約において、合理的配慮の否定は、障害を理由とする に含まれるとされていることに留意する必要がある。

- | | | | | |
|--------------------------------|--------|-------|-------|------|
| <input type="text" value="ア"/> | a 平等 | b 均等 | c 対等 | d 同等 |
| <input type="text" value="イ"/> | a 習熟度別 | b 学年別 | c 課題別 | d 個別 |
| <input type="text" value="ウ"/> | a 対応 | b 負担 | c 義務 | d 責任 |
| <input type="text" value="エ"/> | a 差別 | b 区別 | c 分離 | d 偏見 |

- 2 次の表は、令和3年10月に文部科学省より示された「特別支援教育資料（令和2年度）」の「第1部 データ編」の表の一部である。表中の ・ に該当する語句を、それぞれ下の a～d から一つ選びなさい。

出典：「学校基本調査」（文部科学省）
※中等教育学校の特別支援学級はなし。

- a 病弱・身体虚弱 b 自閉症・情緒障害 c 知的障害 d 言語障害

- 3 文部科学省の「学校教育法施行規則の一部を改正する省令等の公布について（通知）（平成28年12月9日）」にある平成30年4月1日より施行された「通級による指導」に関する内容に該当するものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a 知的障害者を対象とする通級による指導の制度化
b 情緒障害者を対象とする通級による指導の制度化
c 幼稚園における通級による指導の制度化
d 高等学校における通級による指導の制度化

4 平成29年4月告示の「特別支援学校 小学部・中学部学習指導要領 第7章 自立活動」に記載されている自立活動の内容について、次の(1)～(6)の区分に該当する項目を、それぞれ下のa～cから一つ選びなさい。

(1) 健康の保持	<input type="text" value="ク"/>	(2) 心理的な安定	<input type="text" value="ケ"/>
(3) 人間関係の形成	<input type="text" value="コ"/>	(4) 環境の把握	<input type="text" value="サ"/>
(5) 身体の動き	<input type="text" value="シ"/>	(6) コミュニケーション	<input type="text" value="ス"/>

<input type="text" value="ク"/>	a 身体各部の状態の理解と養護に関すること。 b 感覚や認知の特性についての理解と対応に関すること。 c 日常生活に必要な基本動作に関すること。
--------------------------------	--

<input type="text" value="ケ"/>	a 状況の理解と変化への対応に関すること。 b 認知や行動の手掛かりとなる概念の形成に関すること。 c 自己の理解と行動の調整に関すること。
--------------------------------	--

<input type="text" value="コ"/>	a 情緒の安定に関すること。 b 他者の意図や感情の理解に関すること。 c コミュニケーション手段の選択と活用に関すること。
--------------------------------	--

<input type="text" value="サ"/>	a 障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲に関すること。 b 身体の移動能力に関すること。 c 感覚の補助及び代行手段の活用に関すること。
--------------------------------	--

<input type="text" value="シ"/>	a 姿勢と運動・動作の基本的技能に関すること。 b 保有する感覚の活用に関すること。 c 生活のリズムや生活習慣の形成に関すること。
--------------------------------	--

<input type="text" value="ス"/>	a 集団への参加の基礎に関すること。 b 言語の形成と活用に関すること。 c 健康状態の維持・改善に関すること。
--------------------------------	--

